

作新「10連覇」

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号

〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111

郵便振替口座 00180-1-623433

©下野新聞社2021

読者室 028-625-1179

(受付 月～金・午前10時～午後6時)

編集局 028-625-1121

販売 028-625-1120(販売)

事業局 028-625-1134(事業・教育)

営業局 028-625-1133(広告)

下野新聞社ホームページ

<https://www.shimotsuke.co.jp/>

号外

下野新聞1週間無料お試しキャンペーン実施中!

お申し込みは

0120-810081



第103回全国高校野球栃木大会決勝の詳細な結果は、26日付の下野新聞をご覧ください。

佐野日大に3—2

高校野球 栃木大会

えられ、終盤反撃に転じられなかった。
全国選手権は8月9日に兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開幕。組み合わせ抽選会は同3日にオンラインで実施される。

甲子園で作新の風を

佐藤栄一宇都宮市長の話

「10連覇」での夏の甲子園出場、誠にめでとうございませう。皆さんは連覇のプレッシャーがかかる中、激戦を勝ち抜き、甲子園への切符を手に入れました。甲子園では52万人の市民の応援を力に作新の風を巻き起こし、優勝を目指して頑張ってください。

作新	1	2	3	4	5	6	7	8	9
佐野日大	1	0	0	0	1	0	0	0	2
作新	0	0	2	0	0	0	1	0	0
佐野日大	1	0	0	0	1	0	0	0	0
作新	2	3							

▽決勝(県営)
(作)井上、林、佐藤、渡辺(佐)鈴木、佐久間、斎藤、残間

第103回全国高校野球選手権栃木大会最終日は25日、県営球場で決勝を行い、作新学院が3—2で佐野日大を下し、10大会連続19度目の優勝を飾るとともに16度目の夏の甲子園出場を決めた。

春の県大会の決勝と同一カードとなった一戦。両校が夏の決勝で対戦するのは2014年の第96回大会以来7年ぶりとなった。作新学院は主戦左腕井上力斗が今大会初先発。佐野日大は鈴木空が準決勝に続いて先発登板した。

作新学院は初回に1点を先制されたが、三回に代打戎響葵の右越え2点本塁打で逆転した。五回に同点に追い付かれたが、七回に2死満塁から相手暴投で勝ち越した。投手陣は井上から林拓希、佐藤優成の継投で相手打線に反撃を許さなかった。

11年ぶりの優勝を目指した佐野日大は初回2死一、



夏の大会で「10連覇」を果たし、喜びを爆発させる作新ナイン(県営)



密を避けスタンドで静かに応援する高校野球ファン